

India Weekly

2019年7月16日



(対象期間：2019/7/8～2019/7/12)

【株式市場】 SENSEX指数の推移 (2016年1月1日～2019年7月12日)



【株式市場】

5日発表の国家予算案で示された超富裕層への増税や、自社株買いへの課税などが嫌気されて、週初は大幅な下落となりました。その後も決算発表への警戒感や、6月の自動車販売の不振が重石となりました。11日はパウエル米連邦準備制度理事会（FRB）議長の議会証言を受けて米国の利下げ期待が高まって世界的に株式市場が上昇する中でインド株式市場も上昇しましたが、翌日は再び売りに押され、週間でも下落となりました。

2019/7/5	2019/7/12	変化率
39,513.39	38,736.23	-1.97%

【債券市場】 インド本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2019年7月12日)



【債券市場】

5日発表の国家予算案で今年度の財政赤字目標が暫定予算案で示された数字より引き下げられたことや、海外でソブリン債（国債、政府機関債）を発行する意向が示されたことを引き続き好感して、インド10年国債利回りは低下（価格は上昇）しました。その後、一時利益確定売りに押される場面もありましたが、良好な投資家心理に支えられて堅調な推移となり、週間でも利回りは低下しました。

2019/7/5	2019/7/12	変化幅
6.696	6.488	-0.208

【為替市場】 インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日～2019年7月12日)



【為替市場】

原油価格の上昇を受けてルピーは対米ドルで下落しました。一方、円も対米ドルで下落したことから、対円でルピーは小動きとなりました。

2019/7/5	2019/7/12	変化率
1.577	1.578	+0.06%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル・グループ

英国ブルーデンシャルは、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・フィナンシャル社とは関係がありません。